

平成30年12月19日

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「岩手新事業創造ファンド」による投資について

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣秀悦）は、株式会社岩手銀行などと組成した「岩手新事業創造ファンド」（以下、当ファンド）の投資先として、未利用資源を活用した米由来のエタノールと蒸留粕の製造・販売や化粧品事業を行う株式会社ファームステーション（以下「ファームステーション」本社：東京都、代表取締役 酒井里奈）に出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせします。

ファームステーションは、エタノール製造過程で生成される副産物も活用し、廃棄物ゼロで環境負荷が低い地域循環型事業を展開しています。地域資源を無駄なく活用するだけでなく、地元産業と協働することで資源の価値向上にも貢献し、社会的インパクトを創出しており、今後の成長が期待できることから、今回出資を決定しました。なお、ファームステーションには平成29年6月に当ファンドが初回の出資を行っており、本件は2回目の出資となります。

また、ファームステーションは、グローバル・ブレイン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 百合本安彦）、株式会社グローカリンク（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 大坂吉伸）に対しても第三者割当増資を実施しています。

記

1. 投資決定先の概要

企業名	株式会社ファームステーション
代表者	代表取締役 酒井里奈
所在地	東京都港区 （奥州ラボ：岩手県奥州市前沢区本杉141番地1）
設立	平成18年3月
事業内容	米などを原料としたエタノール製造・販売、自社商品の販売 商品開発、デザインコンサル等のクリエイティブ事業
投資額・方法	非公表・株式取得
企業の特徴等	奥州市にて独自の発酵・蒸留技術を用いて、地域の未利用資源を活用した高付加価値エタノールと蒸留粕の製造・販売を行っています。 エタノール製造量の増産に向け、平成29年6月当ファンドの初回出資資金は製造装置の導入等に利用されました。 エタノールの増産体制が整いビジネススケールの拡大が加速する中で、今回の第三者割当増資が実施され、更なる事業の発展が期待されます。

2. ファンドの概要

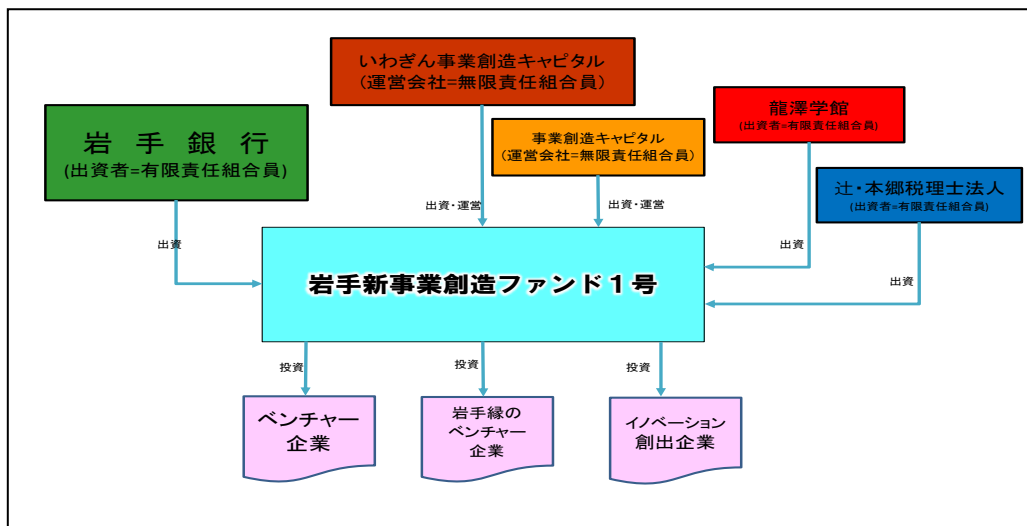
名 称	岩手新事業創造ファンド1号投資事業有限責任組合
設 立 日	平成27年6月12日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行 学校法人龍澤学館 社・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（但し、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

【投資方針】

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の企業等でイノベーションの創出を目指す企業
- (4) そのビジネスモデルが今後岩手県にとって参考になりうるような岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



以 上

<本件に関するお問合せ先>
 経営戦略室 猪俣 TEL：019-621-1470